



竹富島の水牛車観光



下地島の通り池



久米島のはての浜



伊平屋島のムーンライトマラソン  
(10月の満月に近い土曜日。  
今年は10月30日)

伊平屋島

伊是名島

伊江島

粟国島

久米島

渡名喜島

座間味島

渡嘉敷島

慶良間列島



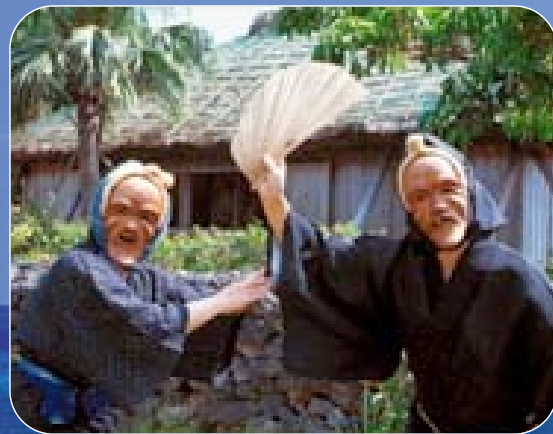
北大東島の大東宮祭  
毎年秋分の日(今年は9月23日)

北大東島

南大東島



南大東島の星野洞



石垣島のアンガマー  
(旧暦7月13日～15日、今年は8月28日～31日)



多良間島の八月踊り  
(旧暦8月8日～10日、今年は9月21日～23日)



与那国の馬



西表島のマリウドの湾

宮古圏域

伊良部島

下地島

宮古島

多良間島

八重山圏域

西表島

石垣島

竹富島

波照間島



宮古島のドイツ村

# 島ごとに 違う顔に出会える

## この夏は離島に行こう！

観光の日8/1・観光週間8/1～8/7

本島とはひと味違った豊かな自然と、伝統文化を持つ離島の島々。  
そこには、これまで知らなかった沖縄がまだまだたくさんあります。



# 快適な沖縄観光を目指して

ダイビング関連施設、観光案内標識を整備



ダイビング関連施設

伊江島リーフフィールド公園内に整備されたトイレ・シャワー施設



人気のダイビングスポットがある伊江村及び久米島町に、待合所、シャワー、トイレ等のダイビング関連施設を整備してダイバーの利便性の向上を図っています。



久米島泊漁港内に整備された待合所

## 観光案内標識

外国人を含む観光客が、琉球王国のグスク及び関連遺産群や、その他観光地へ円滑に移動できるよう観光案内標識の設置を進めています。



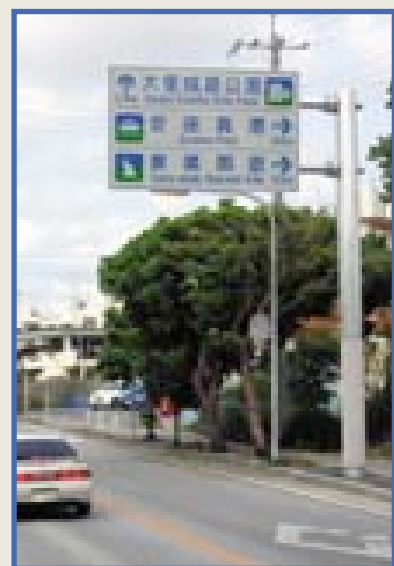
近年、沖縄観光のスタイルは、団体パッケージツアーから、個人旅行、フリープラン型バック旅行に移行しつつあります。

それに伴い、沖縄を訪れる観光客の利用交通手段も大きく変化しています。レンタカー利用者の割合は、平成三年の三・七％から平成十三年には四一・五％に増加し、観光客の利用交通手段の中で四割強を占めるようになりました。

また、観光客のニーズが多様化し、従来の観光地を巡る旅行のほかに、沖縄健康食体験、歴史・文化体験、ダイビングなどの体験滞在型の旅行が増えています。特にダイビングは幅広い年齢層に人気があり、沖縄を訪れる観光客の約八％にあたる約四十万人が楽しんでいます。

県では、沖縄の観光スタイルの変化に対応して、観光客の利便性の向上を図るため、観光振興地域等整備事業を行っています。

今後引き続き、観光客の利便性向上に向けた取り組みを促進し、快適な沖縄旅行を提供していきたいと考えています。



斎場御嶽



今帰仁城跡



平和祈念資料館



広がる沖縄観光情報

# 『真南風プラス』

リニューアルオープン  
もっと便利に！おもしろい！



沖縄観光情報Webサイト

**mahae plus**

<http://www.ocvb.or.jp>

## メンバー募集中！

会員メンバーになると、Myプラン作成機能が使用できるほか、メールマガジンの配信も受けられます。

## 今年度もさらに機能充実

平成16年度では、携帯端末向け情報発信機能、中国語などの外国語版の整備を行い、機能充実を図る計画となっています。

## 参画事業者募集中！

真南風プラスは、豊富な沖縄観光情報の発信を目指し、多くの観光関連企業等の参画を募集しています。平成16年度までは、登録は無料となっています。

## お問い合わせ

(財) 沖縄観光コンベンションビューロー  
TEL.098-859-6125

県観光企画課・観光振興課  
TEL.098-866-2763・2764

## 利用しやすくなりました 沖縄コンベンションセンター、 万国津梁館

独特のデザインと県下最大の展示場・劇場ホールを有する沖縄コンベンションセンター。県内有数のリゾート地、プセナ岬に建つ万国津梁館。今年四月から、月二回の休館日がなくなりました。会議室利用の場合、イス・テーブルの設置サービスは施設側で行う等サービスを大幅に拡充、大変利用しやすくなっています。学術会議、企業コンベンション、インセンティブツアー、各種行事からパーティーまで、皆さん、雄大な自然の中に広がる癒しの島で、コンベンションしませんか？

### その他の主な変更点

会議室利用の場合、別途徴収していたイス・テーブル、冷房料が不要になりました。細かく分かれていた音響・照明関係備品使用料に「会議パッケージ」料金ができました。これまで利用日の六カ月前からしかできなかった使用許可申請が次のようになりました。

万国津梁館（名護市）



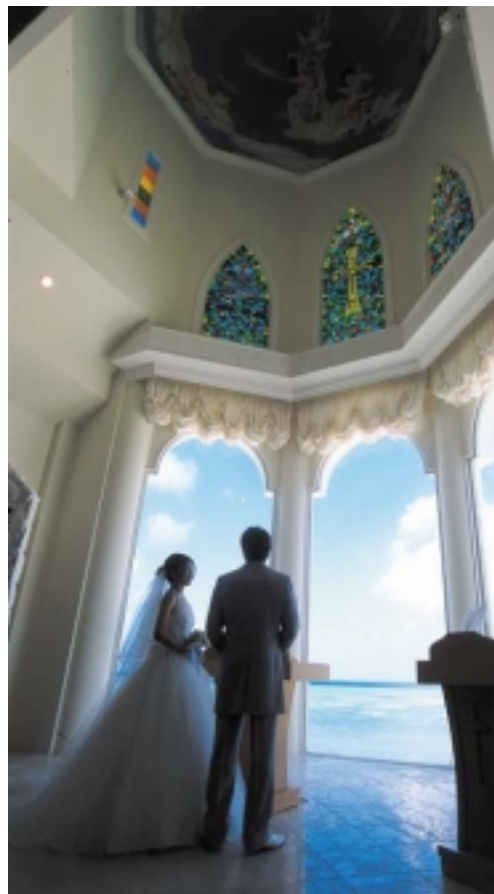
沖縄コンベンションセンター（宜野湾市）

沖縄への観光客数は五百万人を越え、好調に増加していますが、月別の観光客数の差が大きいことや、観光収入が減少傾向にあることが課題となっています。そこで注目を集めているのが、リゾートウェディング。沖縄は一月、四月、五月、六月が観光客が少なく、ピークの八月の六割程度となっています。

挙式ビジネス・宿泊・購買等の市場における、リゾートウェディングによる経済波及効果は、年間三六〇億円に上ると試算されています。また、同ビジネスに関わる衣装・写真・美容室等の現場においても、約千五百〜二千人の雇用創出が期待されています。

リゾートウェディングは「六月」「ジュニアブライド」に代表されるように、四月から六月までがピーク。結婚する二人に親族、友人等を含め、平均すると二十〜三十人の皆さんが、結婚式に訪れます。

海外のリゾート地と違った「沖縄ならではのリゾートウェディング」に付加価値をつけることができれば、今後、大きな市場の拡大が見込まれます。



## 新しい市場の開拓 リゾートウェディング

